

占冠 凍結・吹雪、スリップ 観光バス路外逸脱 T字路突っ切る 後輪だけ道路に残して停車

(2014/12/02 14:51)

【占冠】2日午前11時35分ごろ、上川管内占冠村中央の国道237号の交差点で、観光バス(乗員・乗客計18人)が路外逸脱し、シンガポール人の乗客ら17人が顔などを強く打ち、口から出血するなどのけがを負った。富良野署や富良野広域連合消防本部によると、17人は病院に運ばれ、多くは軽傷だが、少なくとも5人が中程度のけが。いずれも命に別条はないという。富良野署などによると、現場は道東道占冠インターチェンジを降りた直後の片側1車線のT字路。バスは登別温泉から層雲峡温泉に行く途中だった。周辺住民によると、事故現場は朝からの降雪で圧雪状態。バスは高速道から一般道へ降り、T字路を突っ切って路外に逸脱、後輪だけ道路に残った状態で停車した。

スリップによる、追突、玉突き事故を防ぐ 交差点手前で止まる時は車1台分のスペースを空けて止まる

～ 夕暮れ時間帯、右からの横断 ～
暗くなるのが早く、横断する歩行者などの発見が遅れがちになります

バック時は 降りて確認 乗っても確認

交差点 「右左確認/よ~し！」
◆左折時は、死角を認識し、安全確認
◆右折時は、対向車だけでなく、横断歩行者にも注意

“ぼんやり”は、事故のもと、緊張感をもって！

赤信号交差点、停止寸前の車両に追突事故注意

札幌 ダンプにはねられ横断中の84歳男性死亡

2014/12/02

1日午後4時40分ごろ、札幌市西区宮の沢1-3の市道で、道路を横断中の無職の男性(84)がダンプにはねられ頭などを強く打って搬送先の病院で死亡した。札幌西署は自動車運転処罰法違反の疑いで、ダンプを運転していた運転手の男性容疑者(55)を現行犯逮捕した。

交差点、左折の路線バスにはねられ死亡

2014年12月2日(火)20時46分

2日午前8時50分ごろ、奈良市県の市道交差点で、自転車で横断歩道を渡っていた会社員の女性(47)が、左折していた対向の路線バスにはねられ、頭を強く打って死亡した。警察は運転手の男性容疑者(58)を自動車運転処罰法違反(過失傷害)容疑で現行犯逮捕。女性の自転車はバスの前方から横断歩道に入っており、容疑者は「(車体左側の)巻き込みを気にし、横断歩道の確認がおろそかになった」と供述している。

スリップ、はみ出し、トラックと衝突、死亡

2014年12月3日(水)6時29分

2日午後7時半ごろ、青森県の国道で、トラックと軽自動車衝突し、軽自動車を運転していた女性(68)が死亡した。現場は、事故当時、雪が降っていて、警察は、軽自動車がスリップして、反対車線に飛び出した可能性もあるとみて調べている。

ガードレールに衝突、消防士3人死傷

2014年12月3日(水)5時5分

2日午後3時半ごろ、三重県の伊勢自動車道で、乗用車がガードレールに衝突し、乗っていた消防士3人のうち、2人が死亡、1人が意識不明の重体です。警察によりますと、3人は今年4月に広域消防組合に採用されて消防学校に入校。2日は卒業式を終え、帰る途中だった。